

<校訓>
高志共生

大庄中学校
H26 年度第 2 号
(H26. 4. 15・火)

大庄中通信

新しい年度の雰囲気

26年度の1学期、2週目が始まりました。

1週目は、7日(月)に着任式・始業式があり、翌日から、離任式、入学式、対面式、クラブ紹介と、毎日のように新しい年度が始まっていることを実感する行事の続いた1週間でした。全校生徒が集まっている場面での様子からは、どの学年も、落ち着いた静かなたずまいを感じました。そして、どの行事でも、生徒会執行部の人達の動きが、今年の大庄中全体の雰囲気をリードしてくれていることに、とても嬉しく思いました。

この1年間が、大庄中の生徒全員にとって、それぞれの「夢に近づく1年間」として有意義な1年になることを祈っています。

明日から修学旅行(3年)

3年生は、明日(16日)、修学旅行に出発します。

統合されてから初めての関東方面への修学旅行です。1日目は、富士山麓のまかいの牧場での昼食と富士樹海の探検にお台場での夕食、2日目は、東京ディズニーランドでの1日、3日目は、国会議事堂とスカイツリーの見学から浅草での昼食、皇居の車窓からの見学という、自然体験やテーマパークでの体験に首都東京の見学というバラエティに富んだ行程となっています。

今回、この目的地になったのは、少し裏話があります。1月の下旬に新聞発表がありました。大庄中と啓明中との統合が、平成28年度を目途として進められています。これは、平成23年2月に発表された「尼崎市小中学校適正規模・適正配置推進計画」に基づいて進められているのですが、当初は、「平成26年度の統合を目途として…」というお話しでしたので、それなら長年、関東方面への修学旅行を行っている啓明中と連携しながら進めなければいけないということになったのが、今回、関東方面を目的地とした理由です。

昨年度の3年生と同じように、今年も、最上級生になって初めての大きな学校行事を大成功させてくれるものと期待をしています。

来週の火曜日は「全国学力・学習状況調査」(3年)

3年生には、金曜日に修学旅行から帰校した翌週の火曜日に、「全国学力・学習状況調査」が待ち構えています。修学旅行がなければ、この1週間、みっちり勉強に打ち込んでほしいところですので、土曜・日曜・月曜の3日間は、修学旅行の余韻に浸るのをグッと我慢して、気持ちを切り替えて学習に取り組んでもらいたいと思います。

実施教科は国語と数学

この調査では、国語Aと国語B、数学Aと数学Bの4時間の調査(テスト)と質問紙(1時間)が実施されます。

出題範囲は、2年生までの学習事項で、国語・数学ともに、Aは主として「知識」に関する問題、Bは主として「活用」に関する問題が出題されます。

できる問題から解く、全問答えを書く、あと1~2問正解を増やす

問題をよく読んで、じっくり取り組めばできない問題はほとんどないのですが、何しろ問題用紙のページ数が多いので多すぎ(昨年の国語Aは19ページ、国語Bは14ページ、数学Aは30ページ、数学Bは12ページ)、定期テストのようにプリントではなく冊子になった問題ですから、問題の冊子が配られた時点で答える意欲をなくしたり、あきらめたりという人が多かったように思います。

また、必ずしも簡単な問題が前にあるとは限りませんから、全体を見渡して簡単な問題から確実に回答するとか、選択肢から正解を記号で答える問題がほとんどですので、無回答を絶対になくして、とにかく答えを書くだけでも、結果が違ってきます。

昨年は、もう1問か2問正解が増えれば、全国の平均正答率とほぼ同じになるという成績でした。今年は、全員がもう少しがんばって、できれば全国の平均正答率に手が届くところまで行くことを期待したいと思います。



中学校弁当販売を利用してください

この事業は、市内の中学生の弁当を持参しない日の昼食が、菓子パンやおにぎりなど栄養バランスの偏ったものになっていることが多いことから、中学生の昼食改善と子育て支援という観点で始まったものです。24年の10月から本校を含む市内3中学校で販売が始まり、27年度中に市内全中学校で実施予定となっています。

昨年の10月最終週に行った昼食内容の調査で、大庄中は、①家庭からの弁当…87.4%②パンのみ…7.6%③パン+市販おにぎり…2.7%④市販おにぎり…1.3%⑤中学校弁当…0%⑥その他…1.0%という結果でした。家庭からの弁当以外で昼食をすませている人が、全校で60人近く、1クラス平均では4~5人いるということがわかりました。

栄養バランスの偏ったパンやおにぎりではなく「中学校弁当」を

パンだけの昼食は、「主食」だけに片寄った食事であり、栄養素としては「炭水化物」だけを摂取していることになり、成長期のからだづくりとしては、好ましくありません。

菓子パンは糖質と脂質の固まりです。エネルギー源にはなっても、ビタミンやミネラルやタンパク質などの身体に必要な栄養素は全くと言っていいほどありません。おやつと一緒に。おにぎりも、パンよりは栄養素が含まれていますが、栄養バランスという点では偏った食べ物です。成長期に必要な栄養バランスとカロリーを考えた「主食」と「主菜」と「副菜」で構成されている中学校弁当をぜひ利用していただきたいと思います。

身体を作るのは食事です。栄養バランスが偏った食事では、集中力がなくなったり、貧血・めまい・倦怠感(だるい)など、日常生活への影響もあります。身体と健康のためには、栄養バランスの取れた食生活が大切です。

成長期の中学生の身体と健康のために、ご家庭から弁当を持参できない日は、栄養バランスの取れた中学校弁当を活用していただきたいと思っています。

(文責:校長 福井 隆夫)

